

受入れ可能な医療行為について

※事前に面談をさせていただきます
※状況によりお断りする場合がございます

病状	可否	特記事項
ペースメーカー	○	
在宅酸素	○	
尿道留置カテーテル	○	医師との面談及び医療機関との連携によります。
認知症	○	共同生活の適応判断あり。
褥瘡	○	医療機関及び訪問看護等との連携が必要な場合があります。
人工透析	△	応相談 医療機関との連携によります。
インシュリン	△	応相談 自己注射できれば可能です。
終末期	△	応相談 医療機関及び訪問看護等の連携によります。
人工肛門	△	応相談 医療機関・訪問看護等の連携及び自己管理の出来る方。
感染症	△	応相談 医師の診断書に基づきます。
感染症(治療中)	不可	
痰吸引	不可	
経管栄養	不可	

※上記に記載がない症状でも受入れ可能な場合があります。お気軽にご相談ください。